

第78回国民スポーツ大会

小雪の中行われた歴史に残る大会

近年稀に見ぬ暖冬。令和6年度は除雪した回数を少なく感じた方も多かったのではないのでしょうか。第78回国民スポーツ大会アルペン競技はスキー場に雪がなく、大会の開催そのものが危うい状況でした。



その後、大会関係者によるコースへの雪付け作業により、開催できる状況までゲレンデが仕上がりました。そしてレース当日には奇跡の降雪があり大会を開催。大会成功に向けてご協力いただいた町民の皆様、本当にありがとうございました。全国各地の選手から感謝の声が寄せられるなど歴史に残る大会でした。

町を集中豪雨が襲う

今年7月25日に、町を襲った豪雨災害。平成30年の災害を超える雨量で、観測史上最大を記録。各地区で浸水害や土砂災害が発生し、避難指示の発令や至る所で通行止めとなりました。一部復旧はしたものの、災害の爪痕は今なお残ったままです。



豪雨災害

JR陸羽東線（鳴子温泉～新庄駅間）は、いまなお復旧の目途が立たず、通勤、通学、通院などに大きく支障を来しています。こうした中、町民の皆様からは多くの災害支援金の寄附や、ボランティア活動に参加していただき心より感謝申し上げます。令和7年には全ての復旧・復興が進み、元気な最上町が取り戻せるよう全力で取り組んでいきます。



令和6年

こんな一年間でした



写真で振り返る

最上町70年の歴史



この先に繋ぐ歴史のバトン

令和6年9月に町制施行70周年を迎えた最上町。70周年記念式典では町の子どもたちが「明日の最上のメッセージ」で未来を語りました。各世代を代表して発表してくれた未来の担い手たちが、歴史のバトンを引き継ぎ、さらに次の世代へつないでくれることを願っています。



最上中学校サッカー部の躍進

初の県制覇

次は全国の名門を目指して

遂に山形県の頂点へと上り詰めた。最上中学校サッカー部としては史上初めての山形県大会制覇。惜しくも東北大会では宮城県代表に敗れましたが、ベスト8進出という素晴らしい闘いを見せてくれました。

現在では、町内のサッカーチームに約60名の小学生が所属して盛んに活動が行われています。先輩たちが成し遂げられなかった東北の壁を、後輩たちが破り全国大会出場目標を達成できるよう応援しています。

頑張れ！最上中サッカー部！！